

1 事業計画書

補助事業の名称		消え行く中山砦を歩く会(ウォーキング実施)
補助事業の実施主体		戴ヶ巢山の戦いを考える会
補助事業の目的		本年でもって中山砦が消えてしまう ので、消え去る前に1人でも多くの人々 に、現地を歩いてもらうことを目的と する。*435年前の山の姿がたふたふります
事業 内 容	総事業費	86,000円
	事業区分	第6条第3項 号事業(補助率9/10 補助限度額30万円)
	事業期間	平成22年6月18日～平成23年2月28日 予定
	事業選定の理由 ・地域の状況と課題 ・事業の必要性など	長篠合戦を語る、どんな書物にも 載っていないのに、乗本の砦が現地を知ら ない人が、多い。
	実施方法 ・対象 ・手法・進め方など	対象は趣意に賛同される方、全員 スタンプラリー-ウォーキング方法で行く 有海、新昌寺、中山砦、幕の森で甲冑を 付けた講師が、説明し、スタンプを捺す。 募集方法は、新聞テレビにインターネットを開設 に協力を願う。
	実施効果 ・地域貢献度 ・将来発展性 ・波及効果など	435年人目につくようになった郷土の史跡に 関心をもってもらうことで、この地(新城市) を訪れる観光客がより、一層増える。 乗本地に立ち、城址を俯瞰する 眺め、天正時代を彷彿とさせる。

## 1 事業計画書

補助事業の名称		田舎をけっこくプロジェクト
補助事業の実施主体		すすめの学校
補助事業の目的		地域の発展は目標ではあっても目的ではない。 住み易く且つ楽しみつつ生活できる地域の維持を目的とする。 都市住民との農業体験交流を通して田舎の良さを互いに再認識し、田舎暮らしへの誇りと郷土愛の喚起を図る。
事業内容	総事業費	385,000円
	事業区分	第6条第3項 号事業(補助率 9/10 補助限度額30万円)
	事業期間	平成22年交付決定日～平成23年 2月28日 予定
	事業選定の理由 ・地域の状況と課題 ・事業の必要性など	地区住民の高齢化に加えて黄柳野小学校の廃校を2年後に控え、住民のモチベーションの低下が懸念される。 耕作放棄地の増加 <del>×</del> に見られるように農地の荒廃は住環境の悪化・人身の荒廃と捉え、環境美化の観点からも、周辺の草刈を手始めに農地の再開墾を経て農作物の販売先の開発にまで発展させて行く。売れもしない物は作らないの道理を鑑みて耕作・販売の同時進行によって農業の必要性と可能性を探る。
	実施方法 ・対象 ・手法・進め方など	都市住民との交流イベントに農業体験を組み込み、季節ごとに草刈～開墾～作付け～収穫～買上げまでの一連の流れを作る。 対象農地は地域の水田、野菜畑、茶畑などで、その周辺の採草地も含む。未経験者には草刈の指導もする。 5月：茶摘、田植え、さつまいも 6月：梅摘み、蛍狩り 8月：夏野菜、コンサート 10月：さつまいも堀 11月：山芋 12月：門松作り など計8回のイベント開催。また、労力不足の家庭への互助労力奉仕も今年度から実施予定。
実施効果 ・地域貢献度 ・将来発展性 ・波及効果など	次世代農業 <sup>の</sup> 継担い手の育成。(すすめの学校生徒も含む) 耕作放棄の抑制。 農業や田舎に興味がある都市住民の採 <sup>と</sup> りこみにより、労働力の確保と将来的には黄柳野への移住受け入れも視野に入れる。 生産者減少によって低迷(開店日の半減)している直売所(グリーンマート)の見直し意識。 隣がやるからうちもやらなきゃ・効果。	

1 事業計画書

別 添

補助事業の名称		「花のある散歩道」
補助事業の実施主体		海老地区委員会
補助事業の目的		<p>日本百選に選ばれた「四谷千枚田」と「梅の里川壳」の両地区を起点として海老全地域に「花のある散歩道」の整備と景観の向上を図り、「花の里海老」を実現して地域の活性化と健康の里を目指す。</p> <p>4年計画で全地域を網羅して、以後は「おこし委員会」の事業として継続をしてテーマのある「花のある散歩道」を目指していきたい。</p>
事業内容	総事業費	700,000円
	事業区分	第6条第2項1号事業(補助率9/10 補助 <del>業</del> 限度額50万円)
	事業期間	平成22年7月1日～平成23年2月28日予定
	事業選定の理由	<p>事業活動の衰退と生活利便性の悪化は、地域の閉塞感を急激に高めており、人口の高齢化と相まって活力減少の大きな原因要素となっている。このような現状を打破して、「自分達の地域は自分達で」の自治活動意識の高揚と地域に2ヶ所ある日本百選の地の更なる活用を図って「花の里海老」を目指し、自分達で出来ることを実現することによる達成感や充実感を実感して、次への躍進の基礎を確立したい。</p>
	実施方法	<p>3年目の本年度は、与良木・方瀬・松下・須山・山中の5地区を対象として、昨年同様に苗木の購入以外は各地区の自主性と独創性を発揮してもらい、共同作業として実施して地区の希望する散歩道を創作してもらおう。以後の苗木の管理も同様に共同でもって管理してもらい、自分達の景観は自分達での精神と参加意識向上につなげていきたい。</p> <p>植樹希望が多いため、来年度で海老全地区を網羅して以後は新しいテーマをもった事業として継続を計画している。</p>
実施効果	<p>波及効果として、この事業に協賛をして大々的に花木を植樹して癒しの場を造成する協力者もあり、今後はテーマをもった散歩道を作ることにより地区民のみならず多くの人達に楽しんでもらえる「花の里海老」の目標達成に目処がついたと思える。</p> <p>自分達の地域は自分達でという自治意識の涵養と景観の向上による散歩意欲、更には観光面等の活性化への効果は着実に<del>成</del>成されてくるものと思う。</p>	